

マウス用個別換気システムラック 一式
(搬入、据付、配線、配管、調整を含む)

仕様書

令和元年7月

滋賀医科大学

I.仕様書概要説明

1. 調達の背景及び目的

動物生命科学研究センター(以下当センター)は本学の学内外の共同教育研究施設として2002年4月からその活動を開始している。当センターは非ヒト霊長類(カニクイザル)を用いた国内屈指の医科学研究施設として多くの研究成果を輩出している。また、医科学研究推進には基礎研究としての小型げっ歯類を使用した動物実験も重要である。本学においてもカニクイザルを用いた医科学研究のみならず、小型げっ歯類(マウス等)を用いた動物実験も活発に実施されており、その飼養個体数も年々増加の一途をたどっている。現在当センターにおける各種実験動物の収容数は飽和状態に達しており、これ以上の動物の受入、研究者から寄せられる維持個体数増加の要望に対応することが不可能な状態である。機材倉庫等の改修により飼育室の増加を試みてもいるがそれも限界に達したのが実情である。一方で小型げっ歯類を用いた研究においては遺伝子改変動物の利用が、近年の技術の進歩により一段と向上し、研究遂行のため、自家繁殖、多系統の維持が望まれる。そのため、これまで当センターで主に使用してきた換気装置を別途備えた陽圧型飼育装置に替わり、同一容積で多数の個体が収容可能で換気装置を別途付属する必要のない個別換気型の飼育装置を調達することとした。

2. 調達物品名及び構成内訳

マウス用個別換気システムラック 一式(搬入、据付、配線、配管、調整を含む)

(構成内訳)

- 1 マウス用個別換気システムラック 8台
- 2 個別換気システム室内配管等 1式

3. 技術的要件の概要

- (1) 本調達物品に係る性能、機能及び技術(以下「性能等」という。)の要求要件(以下「技術的要件」という。)は、「II.調達物品に備えるべき技術的要件」に示すとおりである。
- (2) 技術的要件は、すべて必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は、本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- (4) 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学動物生命科学研究センター設備技術審査職員において、入札機器に係る技術仕様書、その他の入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

4. その他

(1) 仕様に関する留意事項

- ① 入札機器は、原則として入札時点で製品化されていること。入札時点で製品化されていない機器によって応札する場合には、技術的要件を満たすことの証明及び納入期限までに製品化され納入できることを保証する資料及び確約書等を提出すること。

(2) 提案に関する留意事項

- ①提案に関しては、提案する機器が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに資料を添付する等して具体的かつ分かり易く記載すること。従って、本仕様書の技術的要件に対して、単に「はい、できます」「はい、提案します」といった回答の提案書であるため、評価が困難であると調達側が判断した場合は、技術的要件を満たしていない資料とみなして不合格とするので十分に留意して作成すること。
- ②提出資料等に関する照会先を明記すること。
- ③提案された内容等について、問い合わせやヒアリングを行う場合があるので、誠実に対応すること。

(3) 導入に関する留意事項

- ①導入スケジュールについては、本学と協議しその指示に従うこと。
- ②搬入、据付、配線、配管、調整に要するすべての費用は、本調達に含む。

II. 調達物品に備えるべき技術的要件

(性能、機能に関する要件)

マウス用個別換気システムラック 一式(搬入、据付、配線、配管、調整を含む)

断りのない限り、複数台の機器に対する要件は、1台につき以下の要件を満たすこと。

1. マウス用個別換気システムラックに関し、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 本体の材質は、SUS304 及びそれに準ずる SUS 製であること。
- 1-2 飼育ラックは W1100(±50)mm × D500(±50)mm × H1950(±50)mm のサイズで構成され 40 ケージ以上収納できること。
- 1-3 フィルター付きケージは W195(±10)mm × D345(±10)mm × H140(±10)mm のサイズを設置できること。
- 1-4 飼育ラックにはケージが装着できているか目視にて簡単に確認できる装置が付いていること。
- 1-5 地震対策装置(ケージ飛び出し防止装置)が装着されていること。
- 1-6 給水ノズルはマウスがチップを入れにくい構造であり、尚且つ漏水が起きにくいノズルを装着すること。また、万が一漏水した場合でも下のケージに水が流れないようにする流水板を設置すること。
- 1-7 ケージの装着の有無を確認できるセンサーを備えていること。
- 1-8 ラックとラックが連結でき横・背面と自由に設置できる機構を有すること。
- 1-9 背面同士でラックを設置した場合にラックを前後左右に動かせること。

2. 個別換気システム室内配管等は、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 飼育室内壁にラック用の耐震金具を設置すること。
- 2-2 飼育ラックからブローアまでの配管とブローアから室内排気ダクトまでの配管を設置すること。
- 2-3 各ラックに給水用配管とフラッシング用の配管を設置すること。

(性能、機能以外の要件)

3. 設置条件等

- 3-1 本学動物生命科学研究センターに設置すること。
- 3-2 設置に関しては日時・搬入経路等を本学担当者と調整し、本施設の運営に支障をきたさない設置方法をとること。
- 3-3 大学施設に損傷を与えないよう十分な注意を払うよう務め、必要に応じ搬入経路に養生を施すこと。大学施設に損傷を与えた場合には、供給者の責任において原状回復すること。なお、納入の際には供給者が必ず立ち会うこと。
- 3-4 物品を搬入・設置の際には動物生命科学研究センターの飼育室入室資格を持つ者 1 名が常時立ち会うこと。なお、これに要する費用は本調達に含まれる。

4. 保守体制等

- 4-1 本設備の修理、部品供給、その他アフターサービス、メンテナンスに対しては速やかに対処すること。
- 4-2 導入後、1年以内に通常の使用により故障が生じた場合は、無償で修理すること。

5. その他

- 5-1 搬入、据付、配線、配管、調整に必要な機器等及び消耗品については供給者側で負担すること。
- 5-2 不明な点がある場合は、本学担当者に確認すること。
- 5-3 契約上の詳細は、本学が定めた契約規程及び契約基準によるほか、明記なき事項については双方協議して定めるものとする。